

アンタレスミニBSLⅡ（笠木下換気部材）

《施工マニュアル》

笠木下自然換気部材

産業技術研究所防水性能試験
4産総三窯 第1-127号
141

☆仕様

材質：ガルバリウムカラー鋼板

標準色：ブラック

梱包入数：10本

品番	YY6003MB-SL2									
換気部材本体 (正面図)										
換気部材本体 (断面図)										
防水テープ (別途販売)										
有効開口面積	67.7cm ² /本									
換気部材役物 (イメージ図)	出隅		入隅		ジョイント		エンドキャップ左		エンドキャップ右	

※施工上のご注意及び本製品使用地域について

- ・ 笠木下換気部材以外の施工要領については他の施工説明書を参考にしてください。
- ・ 笠木下換気部材を踏みつけたり座ったりしないでください。破損や変形により雨漏り等の原因となります。
- ・ 笠木下換気部材は分解しないでください。組み直したり改造はズレ等で雨漏りの原因となります。
- ・ 笠木有効幅の選択方法は、最終仕上幅が基準となります。「アンタレスミニ」の厚みとクリアランスを考慮し、笠木を選んでください。
- ・ **強風雨時、笠木が未施工の場合、漏水する恐れがあるため必ず養生してください。**

又、下記の条件下においては、使用鋼板の耐食性を著しく低下させ、錆の発生及び促進させる可能性がありますので、ご使用時にはご注意ください。

- ・ 塩害・亜硫酸ガス・コンクリート・モルタル等アルカリ性物質などの影響がある場合。
- ・ 銅・鉛・合金類等、異種金属を使用した取付金具・付属物との接合がある場合（電食による腐食発生）。
- ・ 銅・鉛等の物質を含有した薬剤処理物（銅系防蟻処理木材など）との長期接触がある場合。
- ・ シンナーなど有機系溶剤が付着する場合。
- ・ 湖沼・河川・沿岸部などの周辺で常に水しぶきを浴びたり、雨露などで水分に接している場合や吸湿物との常時接触及び接合する場合（濡れたままの状態）。

施工基準

- ・ 設計者と十分打合せの上ご使用ください。
- ・ 施工前に部品、開口部の位置を十分ご確認ください。
- ・ 施工は、必ず専門業者が行ってください。

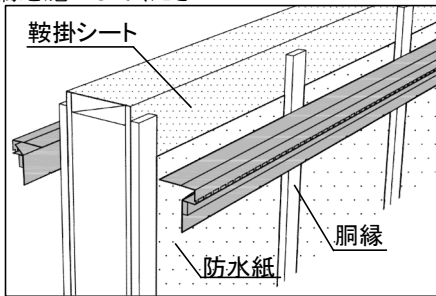


株式会社ハウゼコ
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-10-28 NKEビル6F
T 06-4963-8266 F 06-4963-8267

☆施工手順

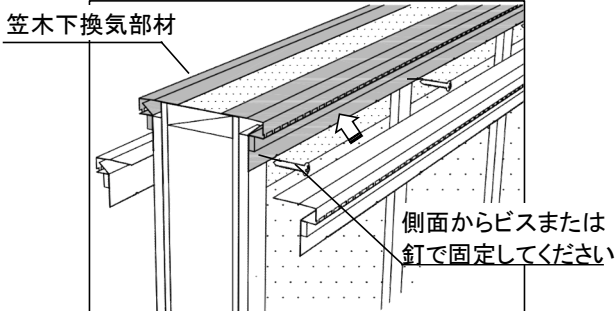
1. 防水紙・鞍掛シート・胴縁を施工

- ・防水紙、鞍掛シートを施工してください。
- ・鞍掛シートを留め付けるステーブルは、シートの下側に留めてください。
- ・胴縁を施工してください



2. 換気部材を取り付ける

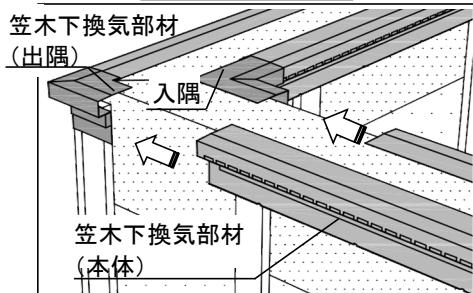
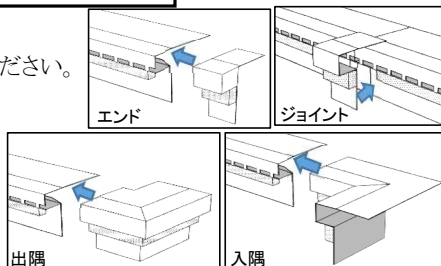
- ・笠木下換気部材を取り付けてください。



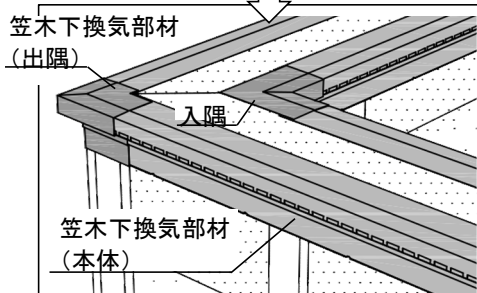
- ・必要に応じて役物（出隅・入隅・ジョイント、エンドキャップ）を取り付けてください。

3. 役物の取付

- ・役物を取り付けてください。

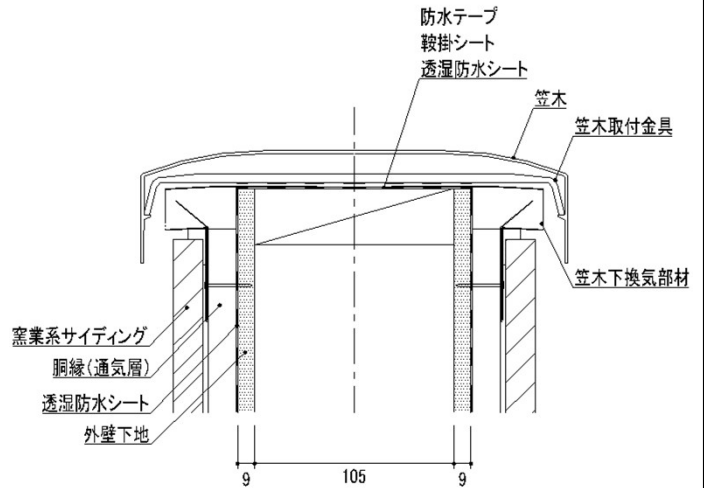


- ・役物(上図: 出隅)に本体を奥まで差し込んで下さい。

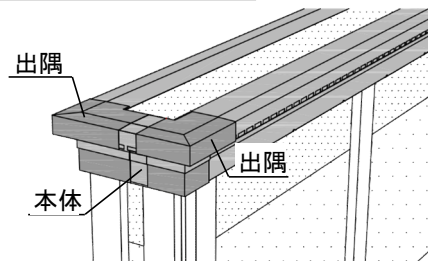


- ・役物と本体のEPDMが隙間なく連続するように施工してください。余分なEPDMは切り取ってください。

《納まり例》



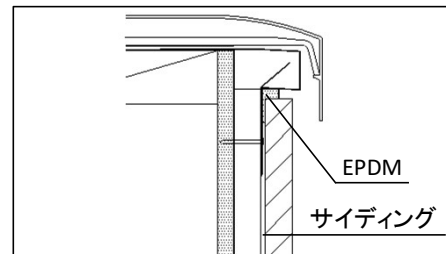
4. パラペット端部の納まり例



- ・出隅と本体を使って納めてください。

5. サイディングを取り付ける

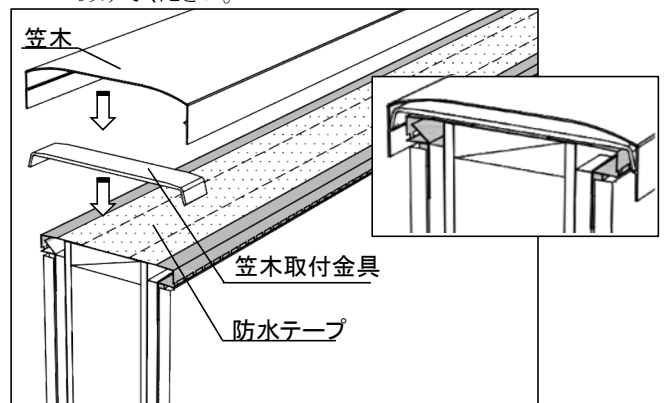
- ・サイディングを取り付けてください。



- ・サイディングでEPDMを押しつぶすように取り付けてください。

6. 防水テープ・笠木の施工

- ・防水テープを貼り、笠木を取り付けてください。
- ・笠木下換気部材と笠木の間は5ミリ程度あけてください。



- ・強風雨時、笠木が未施工の状態ですと漏水する恐れがあるため必ず養生してください。